消防法第 11 条の 3 について、市町村が危険物保安技術協会以外の民間事業者に検定業務を委託できるとの解釈を表明した国会答弁

昭和 61 年 3 月 27 日 衆議院・地方行政委員会

関根政府委員（消防庁長官）

～ 中略 ～

また、危険物保安技術協会の方につきましては、今回、競争原理を導入したのではございませんで、従来から一応屋外タンク貯蔵施設の審査は独占的に協会に行かせていたものではなくて、何か他に適当な機関があってそういうことをやるというのであれば、そういうものに市町村長が委託をいたしましても、必ずしも法律違反になるとかそういうものではなかった。制度といいますか、仕組みといたしましては、前からそういう競合性はあってもよろしい、業務独占はしていなかった、こういう解釈であったわけでございます。それを今回変えるものではございません。